

# 眼科

## 1) 研修スケジュール

(月) ～09：00 病棟回診、09：00～外来・手術、午後～外来・手術・回診  
(火) ～09：00 病棟回診・朝カンファレンス、09：00～外来・手術、午後～手術  
(水) ～09：00 病棟回診、09：00～外来・手術  
午後～手術・回診・カンファレンス・他、夕～レジデントセミナー  
(木) ～09：00 病棟回診、09：00～外来・手術、午後～手術  
(金) ～09：00 病棟回診、09：00～外来・手術、午後～外来  
(土) ～09：00 病棟回診、09：00～外来

## 2) 眼科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修 終了時	指導医 記入欄
1.	専門知識：医師としての基本姿勢・態度、眼科6領域、他科との連携に関する専門知識を習得することができる。			
2.	専門技能：外眼手術、内眼手術、レーザー手術を基準症例以上に術者、助手として経験することができる。			
3.	学問的姿勢：新しい知識の修得、リサーチマインドの涵養、EBM実践、研究に参加することができる。			
4.	医師としての倫理性、社会性：コミュニケーション能力、周囲からの信頼、的確な記録、患者中心の医療、他。			
5.	学術活動：学会発表、論文発表に積極的に取り組むことができる。			
6.	地域医療を経験することができる。			

a=十分できる    b=できる    c=要努力 (3段階評価)    /    ?=評価不能

## 3) 経験できる疾患や手技

<b>経験できる疾患</b> 角結膜疾患 緑内障疾患 白内障疾患 網膜硝子体疾患 ブドウ膜疾患 屈折矯正疾患 斜視弱視疾患 神経眼科疾患 眼窩疾患 眼付属器疾患 小児眼科疾患 ロービジョン	<b>経験できる手技</b> <b>外眼手術</b> ：白内障手術：超音波乳化吸引術、囊外摘出術、眼内レンズ挿入術、眼内レンズ二次挿入術、他 <b>網膜硝子体手術</b> ：硝子体手術、強膜内陥術、他 <b>緑内障手術</b> ：観血的虹彩切除術、線維柱帯切除術、線維柱帯切開術等 <b>斜視手術</b> ：前転術、後転術等 <b>レーザー</b> ：レーザー線維柱帯形成術、レーザー虹彩切開術、YAG後発白内障切裂術、網膜光凝固等 <b>他</b> ：眼球内容除去術、麦粒腫切開術、霰粒腫摘出術、角膜異物摘出術、涙道チュービング、翼状片手術、他 上記を術者・助手として経験する。
--	---

# 眼科

## 4) 推薦書籍



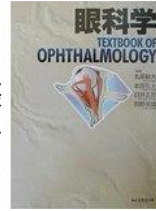
**難易度★**  
**コメント**  
学生向けですが、専門医試験にも役立つ内容です。



**難易度★★**  
**コメント**  
眼科検査について幅広く記載されています。



**難易度★★★**  
**コメント**  
手術を学ぶ際の基本的な手技・方法が記載されています。



**難易度★★★**  
**コメント**  
専門医も日常の診療に役立てている書籍です。

## 5) 事前アンケート

1. 将来眼科に進む可能性がありますか？ (Yes No)
2. 以下のものから特に興味のあるものを選んでください（複数選択可）  
角結膜、緑内障、白内障、網膜硝子体、ブドウ膜、屈折矯正、斜視弱視  
神経眼科、眼窩、眼付属器、小児眼科、ロービジョン
3. 当科研修中、時間外の急患診療への参加を希望されますか？  
(差し支えがなければ教えてください。) (Yes No)
4. 他科学会参加・発表や当直予定、特別休暇（夏休みを含む）など事前にわかっている予定があれば、教えてください。

## 6) 自由記載欄（研修について要望などがあれば記載してください。）

--

## 7) 研修終了時、指導医との振り返り（必ず記載し指導医がセンターに提出）

できるようになったと思うこと（研修医記載）	不十分だったと思うこと（研修医記載）
できていると思うこと（指導医記載）	今後頑張ってほしいこと（指導医記載）
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ～次へのアクションプラン（研修医記載）	

氏名 \_\_\_\_\_